backlog by nulab

製造業

現場管理者のための
脱エクセル実践ガイド



工程表・BOM・生産日報を
担当者が追えるBacklog活用

現場はエクセルに振り回されている

受注変更やBOM修正が入るたび、「最新版のファイルはどれか」の確認から始まっていませんか。

課題 01



会議前に
いつも最新版を探す

会議前、工程表を確認しようとしても、エクセルファイルが複数あってどれが最新版かわからない。

課題 02



BOMの改訂履歴や
関連情報を追いにくい

改訂が重なると、最新版の確認や変更理由の把握に手間がかかる。

課題 03



部門間の確認・調整を
繰り返している

生産実績や進捗を部門ごとに問い合わせ、回答がそろうまで判断を進められない。

問題はエクセルそのものではなく、管理のかたちにあります

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

なぜ、情報が分散するのか

最新版の確認や部門間の調整作業などが発生する背景には、情報の置き場所と管理単位の分散があります。

原因 01

同じ案件なのに別々の管理表で更新している

更新のタイミングが部門ごとにずれ、どれを正とするかも決まっていないため、同じ案件でも記載内容に相違が生まれる。

原因 02

改訂情報と関連資料が分散している

改訂に関する情報と、BOMや図面、仕様書などのファイルが別々に管理され、変更の経緯を追うのに手間がかかる。

原因 03

日報と報告資料の管理単位がそろっていない

現場は「人単位」、管理側は「製品単位」など記録の基準が統一されておらず、必要な情報が社内に分散している。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

情報を整理する3つのポイント

工程変更やBOM更新を改善するポイントは「誰が、いつまでに、何を確認する作業か」を整理することです。

改善策 01

情報を1つの場所で管理する

工程表やBOM、関連資料などを分散させず、必要情報を同じ場所から確認できるようにする。

改善策 02

担当・期限・状態を整理する

工程変更やBOM改訂などを、担当者・期限・状態とセットで管理する。

改善策 03

変更履歴・判断経緯を残す

後から判断の経緯や対応状況を追えるようにする。

これらをエクセルと手作業のルールだけで続けるのは大変です。日々の業務の中で自然に残る仕組みが必要です

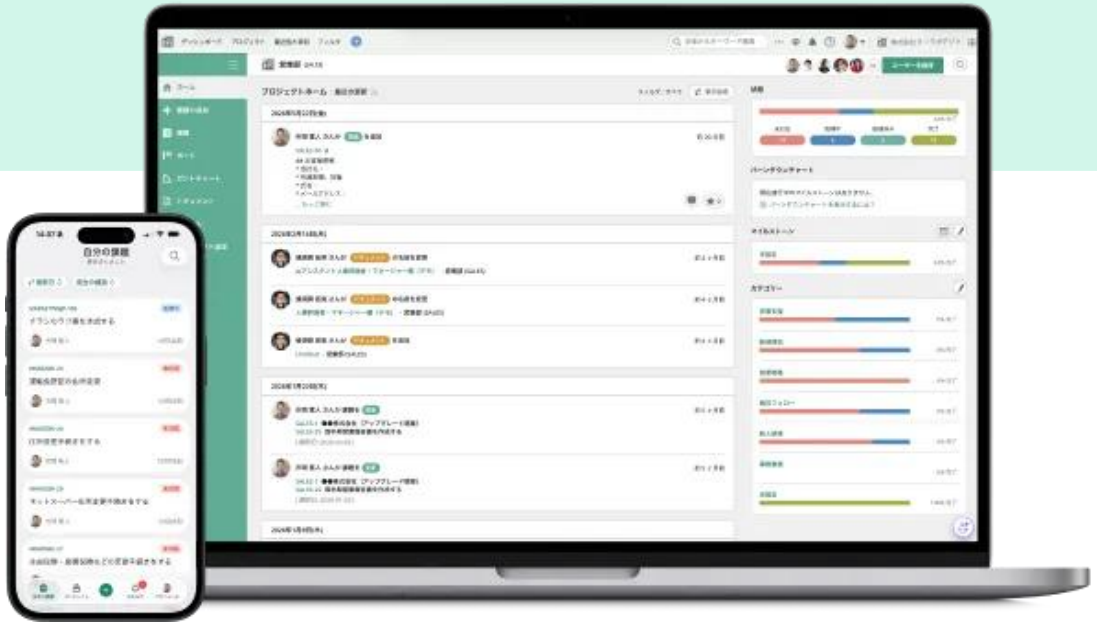
©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

現場の情報を1か所に集約するプラットフォーム「Backlog」とは

Backlogは、日々のタスクを一元管理し、チームで共有できる
プロジェクト・タスク管理ツールです。

業務場面

- 工程変更を共有したい
- BOMの改訂を管理したい
- 生産日報を共有したい
- 関連資料を整理したい



backlog by nulab

できること

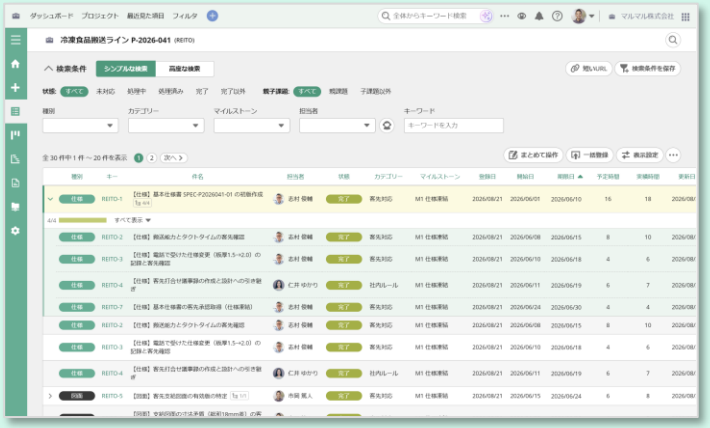
- 作業状況の可視化
- データの共有
- 進捗管理
- 報告書の整理

担当者・部門ごとの状況や経緯を同じ場所に残せるため、個別確認に頼らずチーム全体で進捗を把握できます。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlogでできること１：タスク・ステータス管理

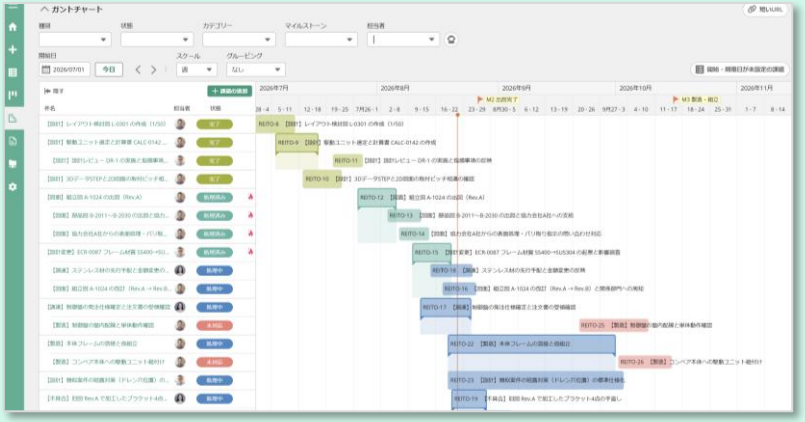
「誰が・何を・いつまでに」対応中かをリアルタイムに共有。
担当者不在時でも、チーム全員が進捗の現在地を把握できます。



親子課題・孫課題*

タスクの作成・割り当て・追跡を効率化

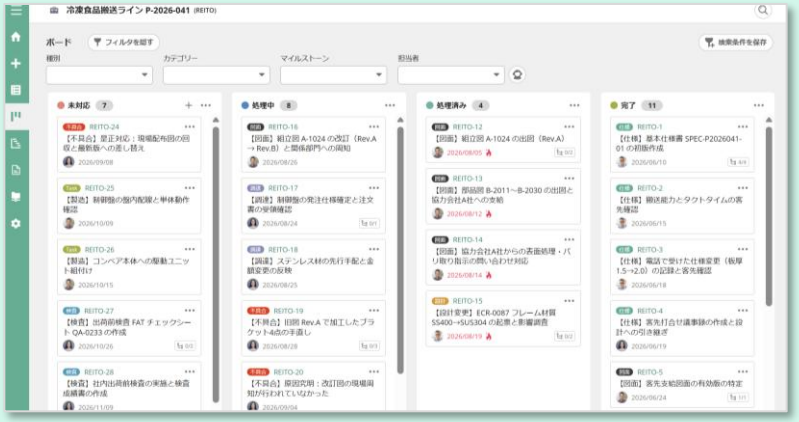
- タスクのステータス管理と優先度設定
- 担当者の割り当てと期限設定
- コメントによるフィードバックと履歴管理



ガントチャート

プロジェクトのスケジュールを視覚的に管理

- タスクの工程とスケジュールを可視化
- ドラッグ＆ドロップで簡単にスケジュール調整
- マイルストーンの設定と進捗管理



ボード

直感的なタスク管理とワークフロー

- ドラッグ＆ドロップで簡単に状態変更
- 作業の進捗状況をビジュアル化
- ワークフローの効率化と可視化

*一部プランのみ使用できます。詳細は料金ページをご確認ください。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlogでできること 2：コメント・ファイル共有

仕様変更や不具合対応に関する議論や判断理由を、タスク内のコメント欄に直接記録。
メールやチャットを遡ることなく、やり取りの経緯を残せます。



コメント

タスクに紐づけてコメントを残せる

- 経緯や判断理由をやり取りごと残せる
- 関連ファイルの添付も可能



ファイル

プロジェクトごとにファイル格納

- PDF、画像、エクセル／ワードファイル等を格納可能
- 格納場所を一元化することで情報の散在を防止

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

Backlogでできること 3：ドキュメント・AIアシスタント

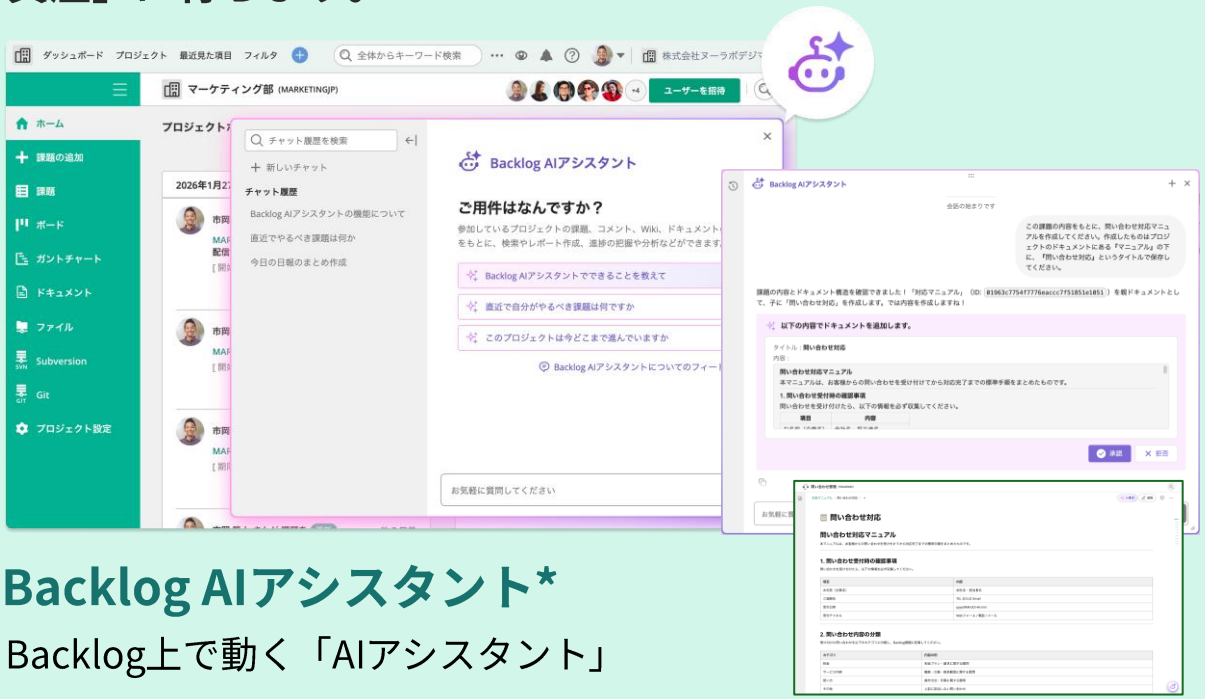
繰り返し聞かれる判断基準や対応マニュアルをドキュメントにストック。
検索可能な「組織の資産」に育ちます。



ドキュメント

チーム内での情報共有とナレッジベース構築

- プロジェクト内の知識を一元管理
- マークダウン記法でドキュメント作成
- 複数人での共同編集と履歴管理



Backlog AIアシスタント*

Backlog上で動く「AIアシスタント」

- 自社の業務の背景や文脈を踏まえてAI回答
- 専用のAIを構築せずに使える
- 進捗管理やレポート作成、人事評価などにも役立つ

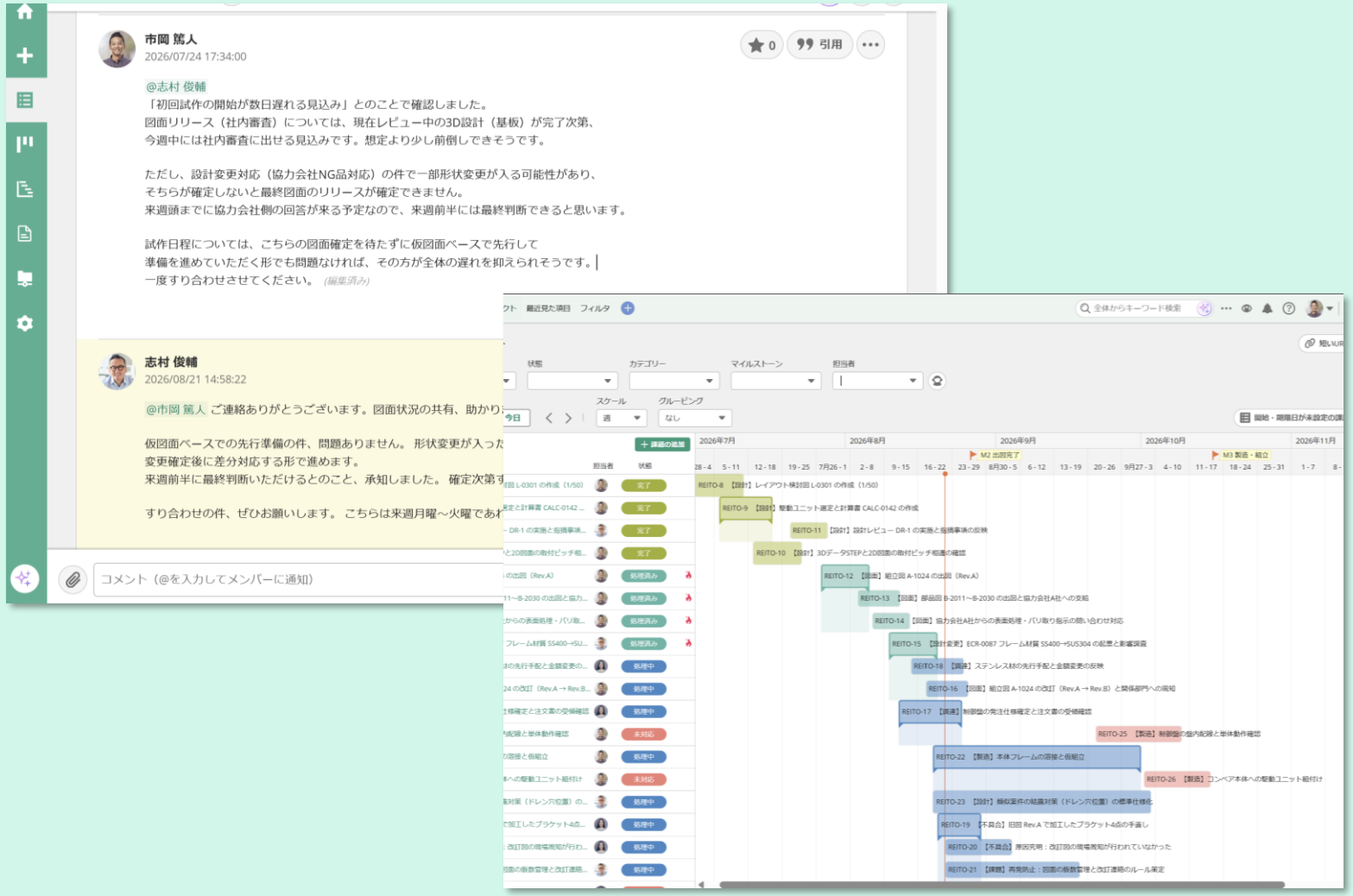
*一部プランのみ使用できます。詳細は料金ページをご確認ください。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

製造現場でのBacklog活用１：工程変更が発生

工程変更の理由、対象製品などのやり取りを作業に紐づけてコメントで登録。スケジュール変更は課題の「期限日」を変更する。

期限日を変えるだけでガントチャートに即時反映され、関係者全員が最新のスケジュールを同じ画面で確認できる。変更の背景も、やり取りごと課題に残る。



©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

製造現場でのBacklog活用２：BOMの改訂

改訂理由や変更内容の詳細とともに、図面や仕様書のファイルを紐づけてコメントで登録。

どの版が、いつ、なぜ変わったのかを、図面・仕様書とセットで確認できる。会議のたびに最新版を探し直す必要がなくなる。



©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

製造現場でのBacklog活用３：日報・報告の管理

部門ごとにバラバラだった日報や報告を、Backlogの課題に同じ粒度で記録。管理単位の違いによる確認の手間をなくせる。
数値管理表などのファイルも添付できる。

担当・期限・ステータスごと記録が残るため、部門間で情報を集め直す必要がない。異常や遅れはその場でタスク化でき、報告で終わらず完了まで追える。



©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

導入事例①

エクセルのタスク管理をオンライン化し、進捗を可視化

タスクをBacklogで管理・共有し、更新の遅れによる情報のズレを削減した導入事例です。
誰が何に着手しているかが明確になり、過去の状況もナレッジとして残ります。

Case 1

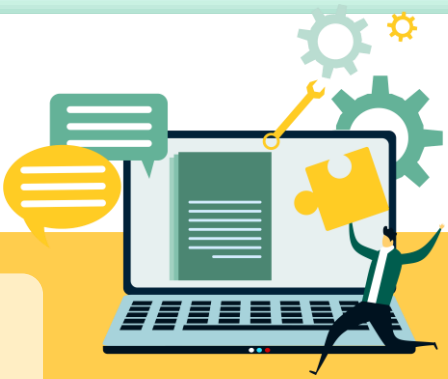
化粧品メーカー／社内タスク管理

導入前

エクセルのタスク管理では、更新が滞ることで最新の情報を把握しにくかった。

Backlogの使い方

タスクをオンラインで管理・共有し、担当者や進捗を確認できるようにした。



導入後

誰が何に着手しているのかが明確になり、進捗管理が効率化された。

去年の同時期の状況も検索でき、社内のナレッジ共有に役立てています。

詳細はこちら

Backlog導入事例はこちらからご覧いただけます

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

導入事例②

メールからの転記を減らし、グループ横断で案件を管理

依頼やタスクをBacklogに集約し、担当者・期限・状態の一元管理を進めている導入事例です。
機能を絞ったシンプルな運用で、複数案件の進捗も追いやすくなります。

Case 2

製造・メーカー／グループ横断タスク管理



導入前

多数のメールから依頼を拾ってエクセルへ転記する手間があり、複数プロジェクトの進捗や担当を追いにくかった。

Backlogの使い方

依頼やタスクをBacklogに集約し、担当者、期限、状態を更新・共有した。

導入後

メールからエクセルへの転記を減らし、複数案件のタスク管理を効率化できた。

使用する機能を絞り、シンプルな運用にすることで、入力漏れ防止や管理のしやすさを心がけた。

詳細はこちら

Backlog導入事例はこちらからご覧いただけます

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

1ラインから試す

脱エクセル運用は、最初から全工場・全工程へ広げる必要はありません。
受注変更が多いライン、BOM改訂が多い製品など、効果を見やすい単位から始めます。

STEP
01

試す対象を決める



1ライン、1製品、1工程など単位を限定する。

STEP
02

課題の粒度をそろえる



工程変更、BOM改訂、日報確認など、1課題1テーマで登録する。

STEP
03

担当・期限・状態を見る



会議や週次確認で、課題一覧やガントチャートを同じ画面で見る。

STEP
04

4週間で振り返る



最新版探し、転記、個別確認の負担がどう変わったかを確認する。

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

お気軽にお問い合わせください

無料トライアルで試す
まずは使ってみる



30日間無料で試す

オンラインセミナーで学ぶ
まずは話を聞きたい



オンラインセミナー

個別相談会で相談する
相談しながら決めたい



個別相談会

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.

会社概要

社名	株式会社ヌーラボ
設立	2004 年3 月
事業内容	チームのコラボレーションを促進するサービスの開発・提供 ● プロジェクト・タスク管理ツール「Backlog」 ● オンラインホワイトボードツール「Cacoo」 ● 組織の情報セキュリティ・ガバナンスを強化するツール「Nulab Pass」 ● ワークフロー自動化ツール「Nulab Flowbase」
本社	福岡県福岡市中央区天神一丁目11番1号

©2026 Nulab Inc. All Rights Reserved.